令和２年４月１４日

関西学生弓道連盟　委員長
畑中　光次郎
（公印省略）

加盟校各位

第 64 回関西学生弓道選手権大会について

平素よりお世話になっております。関西学生弓道連盟委員長の畑中です。

第 64 回関西学生弓道選手権大会の実施について現役員でビデオ会議を行いました。その結果を報告させていただきます。

① 加盟校の現状調査

令和２年４月４日に、加盟校の皆様の活動状況を把握するためアンケートを実施させていただきました。その結果、全体の７割の加盟校の方が大学側より４月末、または５月半ばまで課外活動の禁止を要請されていると回答されていました。またこの結果は４月７日（緊急事態宣言発令）以前の回答ですので、現在多くの加盟校の方が５月６日、もしくは５月末までの課外活動の禁止を要請されていると考えられます。これにより、選手登録締切りの５月５日までに大会に向けた練習を行えない加盟校が大半を占めるため、６月６日、７日に大会を開催する事は困難であると考えます。

② 実施日の変更案

選手登録の件があるため大会の延期を考えました。会場に問い合わせた所、可能な日程は 7 月 5 日、6 日・7 月 18 日、19 日の 2 候補でした。ですが、この日程はサブアリーナ（巻藁場）が使用できないとの事でした。メインアリーナ内に巻藁の設置を試みましたが、アリーナの広さ、運営の安全面を考慮するとリスクが大きいという結論になりました。日程を延期するメリット・デメリットについて議論しましたが、7 月に新型コロナウイルスが収束する事が定かでない中で、加盟校の皆様に感染のリスクを背負わせること（大会自体だけでなく、会場への移動中での接触やそれによって生じるクラスターにおいても感染の可能性は十分にあります）をしてまで大会を実施するメリットはなく、学連側としても問題が生じた際のデメリット、負担が大きすぎるという結論に至りました。

以上の内容より、**第 64 回関西学生弓道選手権大会を中止とします。**

加盟校の皆様には大変口惜しい事と存じますが、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

③ 大会中止に伴う参与金、広告料の返金

第 64 回関西学生弓道選手権大会の中止に伴い、すでに加盟校の皆様に振り込んでいただいた参与金、広告料につきましては今後の会議にて返金致します。後日、詳細について総務長より連絡させていただきますので、お手数をお掛けしますがそちらをご確認下さい。

以上